

JA水戸の取組み

～人材確保と離職防止対策について～

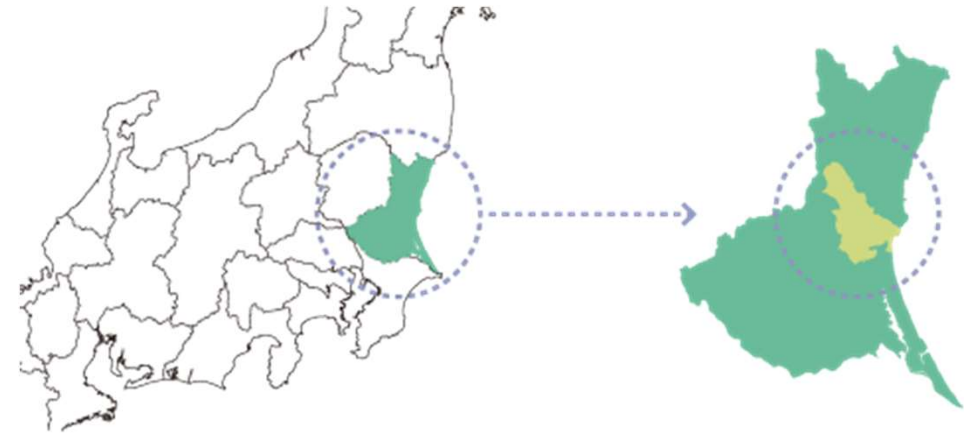


総務企画部 青山 勝夫

JA水戸とは？

茨城県の中央部に位置し、水戸市、大洗町、茨城町、城里町の1市3町からなる当JAは大部分が平野部で、管内には那珂川が地域の北東部に沿って太平洋にそそぎ、南部に涸沼川が那珂川に合流しています。

水戸市の標高が30m前後で市街化が広がる一方、穀倉地帯は茨城町・水戸市の内原地区・常澄地区に見られ、城里町の間間地や茨城町・水戸市・大洗町には畑作地帯が広がっています。



概要

- J A水戸エリア・・・水戸市・茨城町・大洗町・城里町（旧常北町・旧桂村）

管内人口 約31.5万人

- 職員数・・・・・・・・・・ 合計 381名（正職員220名）平均年齢 40.0歳

- 組合員数・・・・・・・・・・ 23,943名（正10,533名・准13,410名）

- 出資金・・・・・・・・・・ 32.6億円

- 貯金残高・・・・・・・・・・ 1,396億円

- 貸出金残高・・・・・・・・・・ 382億円

- 長期共済保有高・・・・ 3,373億円

- 販売高・・・・・・・・・・ 79億円

- 購買品供給高・・・・ 39億円

（令和6年1月末現在）

JA水戸の経営理念

絆

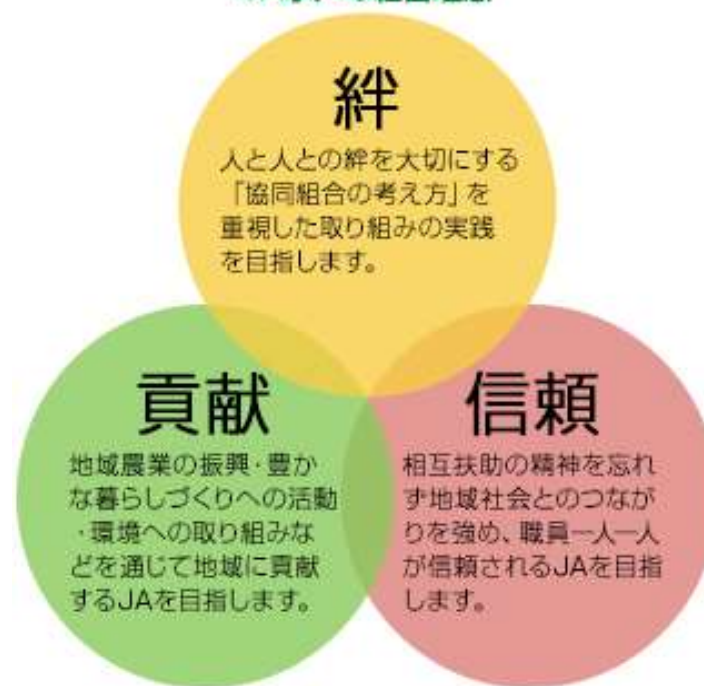
人と人との絆を大切にする
「協同組合の考え方」を
重視した取り組みの実践
を目指します。

貢献

地域農業の振興・豊かな暮らしづくりへの活動
・環境への取り組みなどを通じて地域に貢献
するJAを目指します。

信頼

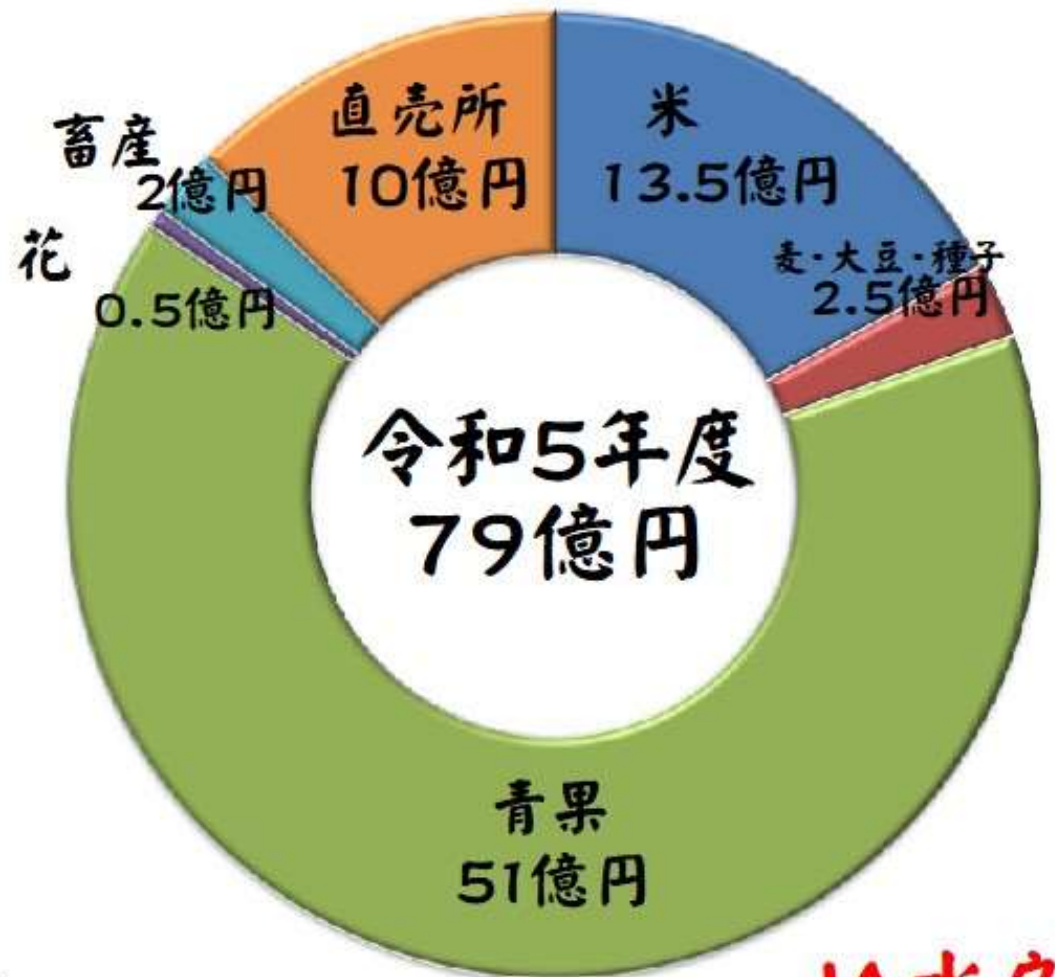
相互扶助の精神を忘れず地域社会とのつながりを強め、職員一人一人が信頼されるJAを目指します。



青果物販売高上位品目



分類別販売取扱金額



管内マップ

- 支店 6店舗
- 統括センター 4店舗
- 営農センター（出張所含） 4店舗
- 直売所 8店舗
- ハウジングセンター 1店舗
- 農機センター 4店舗

● 北部営農資材センター

● 那珂川購買センター

本店
(赤塚支店)

● 西部営農資材センター上中妻センター

● 水戸野菜予冷センター

● 内原支店
● 内原地区農産物直売所「内原のめぐみ」

● 上中妻地区農産物直売所「つちっこ河和田」

● 茨城地区農産物直売所「さくら」

● いばらき支店
● 南部営農資材センター長岡出張所

● 南部営農資材センターひぬまセンター
● グリーンハウスひぬま

● しろさと支店

● 渡里地区農産物直売所「わたまる」

● 千波支店

● ふれあいハウスJA

**● 大洗毎山直売センター「いきいき」内
大洗地区農産物直売所**

● 常澄大洗支店
● 東部営農資材センター

**● 東部営農資材センター
大洗出張所**

● 酒門地区農産物直売所「フレッシュさかど」

職員の状況

区分	人数
管理	42.6
営農指導員	10.9
生活指導員	2.2
信用	67.7
うち貸付	22.4
うち貯金	40.6
共済	70.1
購買	67.2
販売	87.8
保管	2.5
加工	6.4
利用	12.6
宅地供給	6.4
その他事業	1.6
うち旅行	1.3
合 計	378

事業所	人数
本店	91
支店	116
営農センター	141
農機センター	24
ハウジングセンター	6

正職員	220人
常勤嘱託	161人
平均年齢	40.0歳
平均勤続年数	16年

当JAの状況

- 近年は応募数の減少が顕著で人材確保が課題
- 退職者についてはキャリアアップを目的とした転職などが増加

採用者の推移

	応募	内定	採用
R 1 年度	157	19	15
R 2 年度	118	16	15
R 3 年度	88	15	10
R 4 年度	88	19	13
R 5 年度	74	19	11
R 6 年度	65	21	11

退職者の推移

	～1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満
R 1 年度	2	5	1	1
R 2 年度	2	5	1	2
R 3 年度	1	5	1	0
R 4 年度	1	3	0	5
R 5 年度	2	5	0	1

当JAの採用に関する取組み

マイナビを活用した採用募集



ちの原点です。

My Career Box利用中

[6/1~6/30] 第5回選考 応募書類の受付をしております！ (2024/06/04更新)

こんにちは！！
JA水戸の採用担当です。

第5回選考6月1日からエントリー受付が始まりました！
エントリーシート
卒業証明書または見込証明書 [もっと見る](#)

お客様との出会いの中で、多くを学べる環境。自分の成長が、地域を支えるチカラに！



「生まれ育った地元で貢献できる仕事がしたい」と考え、地域密着で幅広い事業を営んでいるJA水戸を志望しました。入社以来現在までずっと、支店における信用（金融）事業に携わっています。支店でお預かりしている現金の出納業務や相続財産業務を中心に、窓口での対応なども担当しています。仕事内容は一般的な銀行業務とほぼ同じなのですが、組合員さんをはじめとした地域のお客様と接する機会が多く、事務的ではない温かみがあり取りがることができるのが特長です。1日のうちに何回となく「ありがとう」という言葉をいただけることにやりがいを感じています。

お客様には高給の方も多く、ご要望を丁寧に聞き取ったり、専門用語の言い回しを工夫したりして、伝わりやすい話し方を心がけています。特に相続関連についてはデリケートな部分も多いので、お客様の気持ちに少しでも寄り添った対応ができればと思っています。お客様から「丁寧な対応で気分が良かったわ、ありがとう」とおっしゃっていただいたことは、嬉しくて忘れられない出来事のひとつです。

お客様との出会いの中で、多くを学べる環境。自分の成長が、地域を支えるチカラに！

また、月に1回JAグループ発行の雑誌を持って、担当の組合員さんのお宅へ伺うことも楽しみにしています。入社当初からずっとお世話になっている私を、「お茶でも飲んでいきなさい」「もう帰れた？」などと、まるで家族のように気づかってくれます。他にも、各地でおこなわれる、商品をPRする交流イベントのお手伝いをする機会もあります。このように、お客様と“その場限り”ではなく、継続したお付き合いができることも大きな魅力ですね。

今では責任ある仕事を任せられることも増え、日々自分の成長を実感しています。学ぶべきことはまだ沢山ありますが、周りは丁寧に教えてくださる先輩ばかりなので、とても助かっています。業務に役立つ資格の取得も推奨されており、特定分野の専門知識も深めていける環境があります。個人的には、現在ファイナンシャルプランナーの資格取得に向け勉強中です。

これまででは支店内で私が一番手でしたが、今後は後輩に教える立場になります。金融の知識を深め、業務の幅を更に広げられるようにスキルアップしながら、尊敬する先輩方のように、周りから頼られる存在へと成長していきたいと思っています。

(香塚文彦/櫻村 由佳/2016年入社)

近隣大学校で開催される企業説明会への参加や各所で開催される企業説明会へ参加

当JAの採用に関する取組み

独自で行う説明会では各部門の若手職員が実体験を話して入組後のイメージがしやすいように工夫しながら開催



内定後の取組み

- 希望に応じた配属先の検討
- 内定者研修会の実施
- 通信教育の受講（マナー）



内定者による管内食材を使用した料理教室

入組後の取組み

- 同部署にいる若手の職員が教育係としてサポート
- 入組3年以内の職員に対する人事課との面談（年2回）
- 全職員に職場環境アンケートの実施（現状の悩み、希望業務等）
※記入内容によっては面談を実施
- 全職員に年1回のストレスチェックの実施

今後の課題・対策

- 対応する担当者（人事課）のレベルアップ
- J Aグループ茨城のプロジェクトに参加し情報の共有を図る
- 他企業に見劣りしない給与体系・福利厚生の見直し
- 適性な人事考課による正当な評価を実施
- 適材適所に応じた人事配置
- 採用時期・中途採用など多様な採用方法・基準の変更
- 臨時職員からの転換制度による正職員への登用
- 定期的な大学や専門学校・短大への訪問

ご清聴ありがとうございました